

# 平成24年3月期 第2四半期累計期間(上半期)

(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

## 決算短信(連結)補足資料

当上半期の連結売上高は、35,675百万円(前年同期比30.6%増)、営業利益2,707百万円(前年同期比101.4%増)、経常利益2,705百万円(前年同期比97.5%増)、純利益1,576百万円(前年同期比134.7%増)となりました。

**FUJI** フジ住宅株式会社

平成23年10月31日(月)

# 目次

## PAGE

- 1 . 平成24年3月期 上半期決算サマリー  
(平成23年4月1日～平成23年9月30日)
- 2 . 通期目標達成見通しの根拠(売上高進捗状況)
- 3 . 損益計算書(上半期計画・実績)
- 4 . 売上高の推移
- 5 . セグメント別売上高(前年同期比較)
- 6 . 経常利益の推移
- 7 . 受注契約高の推移
- 8 . セグメント別受注契約高(前年同期比較)
- 9 . 受注契約残高の推移
- 10 . 上半期事業トピックス
- 11 . 業績予想の適切な利用に関する説明

# 平成24年3月期 上半期決算サマリー

## (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### 1. 業績の状況

当上半期の売上高は、35,675百万円(前年同期比30.6%増)、営業利益2,707百万円(前年同期比101.4%増)、経常利益2,705百万円(前年同期比97.5%増)、純利益1,576百万円(前年同期比134.7%増)となりました。また、売上高の増加率に比して各利益項目の増加率が高い理由として、上半期において利益率の高い分譲住宅の引渡しが多数行われたことが寄与しています。

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
前上半期	百万円 27,308	百万円 1,344	百万円 1,369	百万円 671
当上半期	百万円 35,675	百万円 2,707	百万円 2,705	百万円 1,576
前年同期比	30.6%増	101.4%増	97.5%増	134.7%増
通期予想	百万円 67,000	百万円 4,150	百万円 4,000	百万円 2,320
通期予想に対する 進捗率	53.2%	65.2%	67.6%	68.0%

### 2. 受注契約高の状況

上半期の受注契約高は、前年同期比3.8%増の31,088百万円となりました。

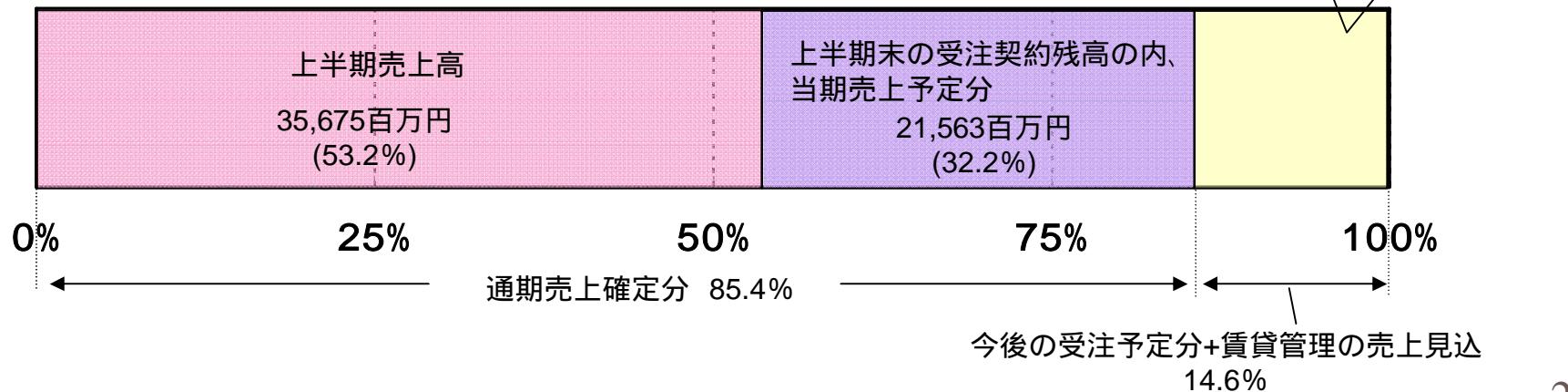
7、8ページご参照

# 通期目標達成見通しの根拠(売上高進捗状況)

上半期の売上高(35,675百万円)に、上半期末の受注契約残高の内、当期売上予定の21,563百万円を加えた57,238百万円(通期目標の85.4%)が当期の売上に見込まれます。これに10月以降の建売住宅及び中古住宅の受注契約と賃貸・管理の下半期の売上が当期の売上に加わりま  
 すので、通期目標は達成できる見通しです。

	平成24年3月期 上半期実績	平成24年3月期 通期予想	進捗率
売上高	35,675 百万円	67,000 百万円	53.2%

通期業績予想に対する売上高 進捗率



# 損益計算書(上半期計画・実績)

(百万円)

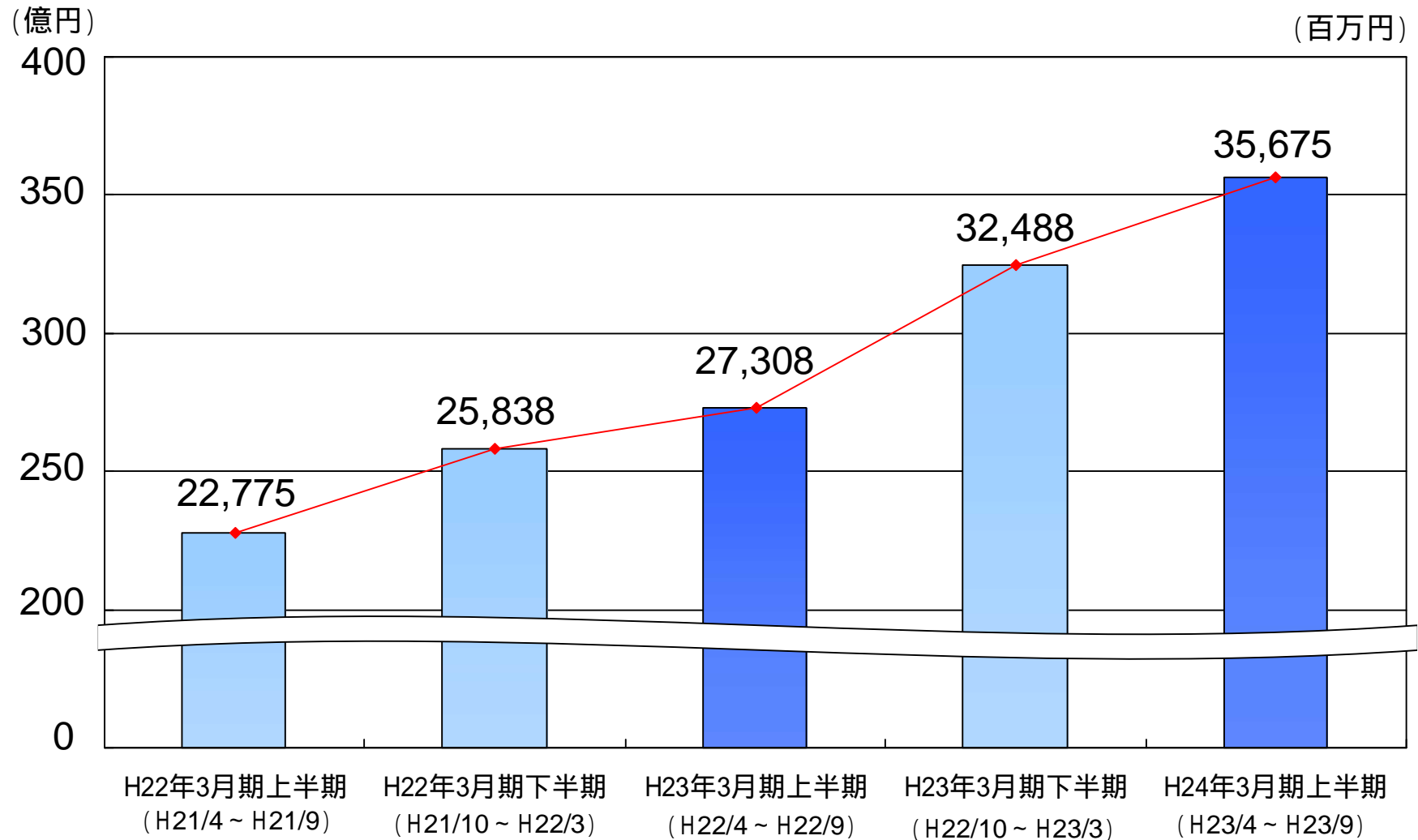
	平成24年3月期 期初上半期予想 (平成23年5月6日付)	平成24年3月期 上半期実績	期初予想に 対する達成 率(%)
売上高	28,766	35,675	124.0%
営業利益	1,538	2,707	176.0%
経常利益	1,473	2,705	183.7%
純利益	854	1,576	184.6%

当上半期は、資材の調達面等で東日本大震災の影響が予想よりも軽微であったことで、新築戸建住宅の引渡しの前倒し及び中古住宅の販売好調により期初予想に対し、売上高等の大幅な増加が確実となったことから、10月19日付にて上半期の業績予想を修正しました。

また上半期の実績は期初業績予想に比べて、営業利益で1,169百万円、経常利益で1,232百万円、純利益で722百万円、それぞれ上回りました。

# 売上高の推移

上半期の売上高は前年同期比30.6%増の35,675百万円となりました。



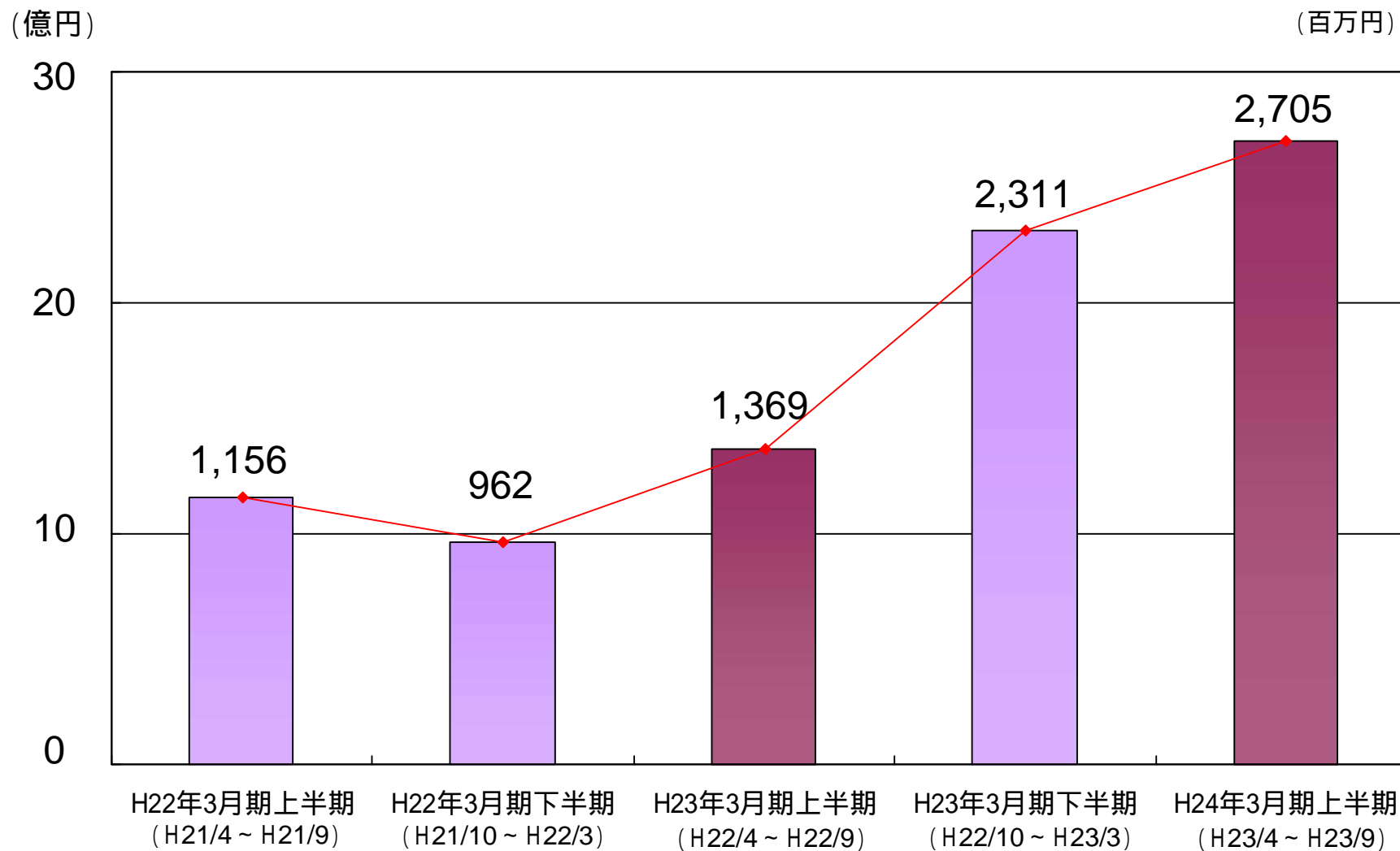
# セグメント別売上高(前年同期比較)

(百万円)

		前上半期 (H22.4 ~ H22.9)	当上半期 (H23.4 ~ H23.9)	前年同期比
分譲住宅	自由設計住宅等	10,341	14,538	40.6 % 増
住宅流通	中古住宅	7,648	11,007	43.9 % 増
	建売住宅等	2,128	2,235	5.0 % 増
	計	9,776	13,242	35.4 % 増
土地有効活用	賃貸住宅等建築請負	2,826	2,341	17.2 % 減
	個人投資家向け 一棟売賃貸マンション	713	1,530	114.6 % 増
	計	3,539	3,871	9.4 % 増
賃貸及び管理		3,580	3,837	7.2 % 増
注文住宅		69	184	164.8 % 増
合計		27,308	35,675	30.6 % 増

# 経常利益の推移

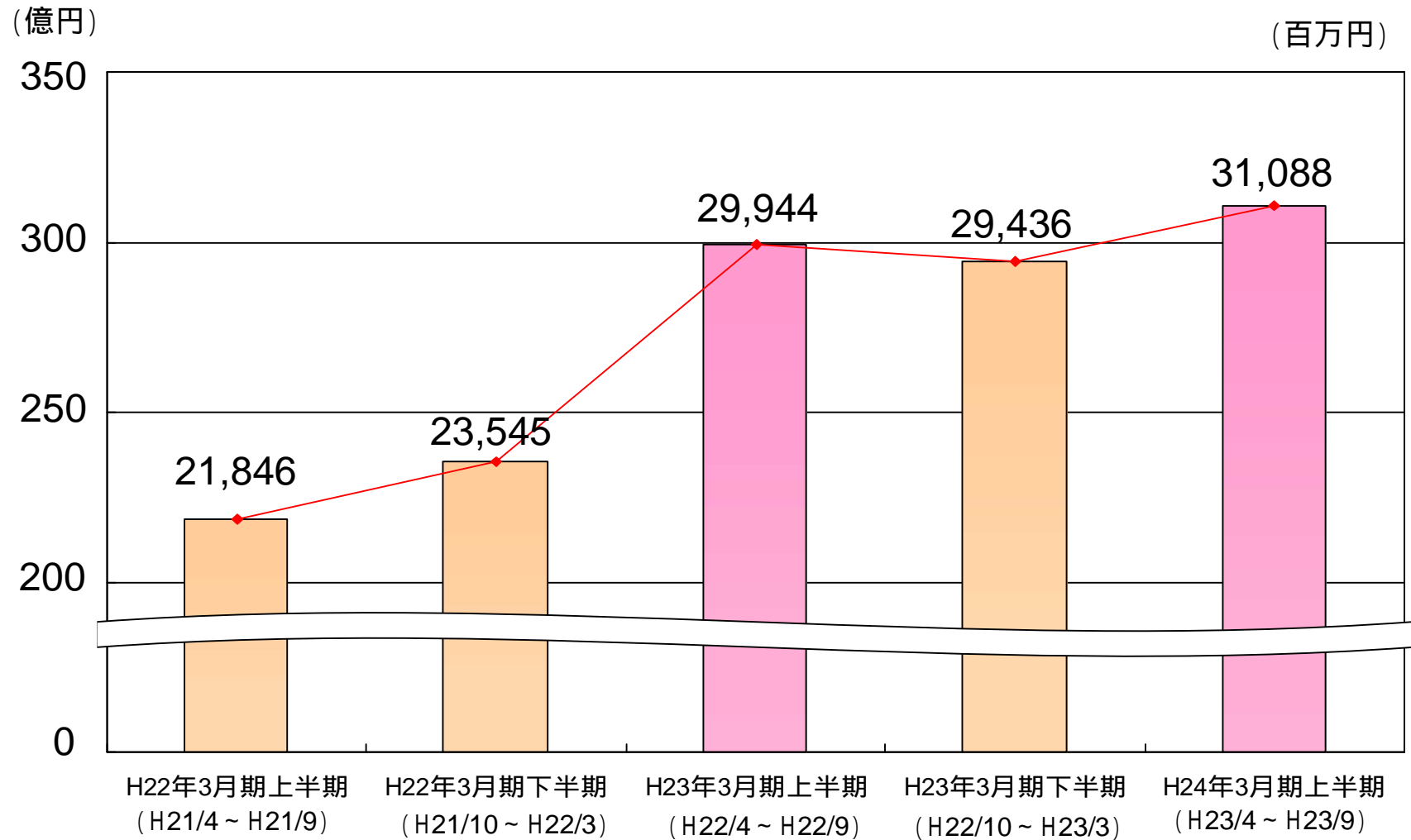
上半期の経常利益は前年同期比97.5%増の2,705百万円となりました。





# 受注契約高の推移

上半期の受注契約高は前年同期比3.8%増の31,088百万円となりました。



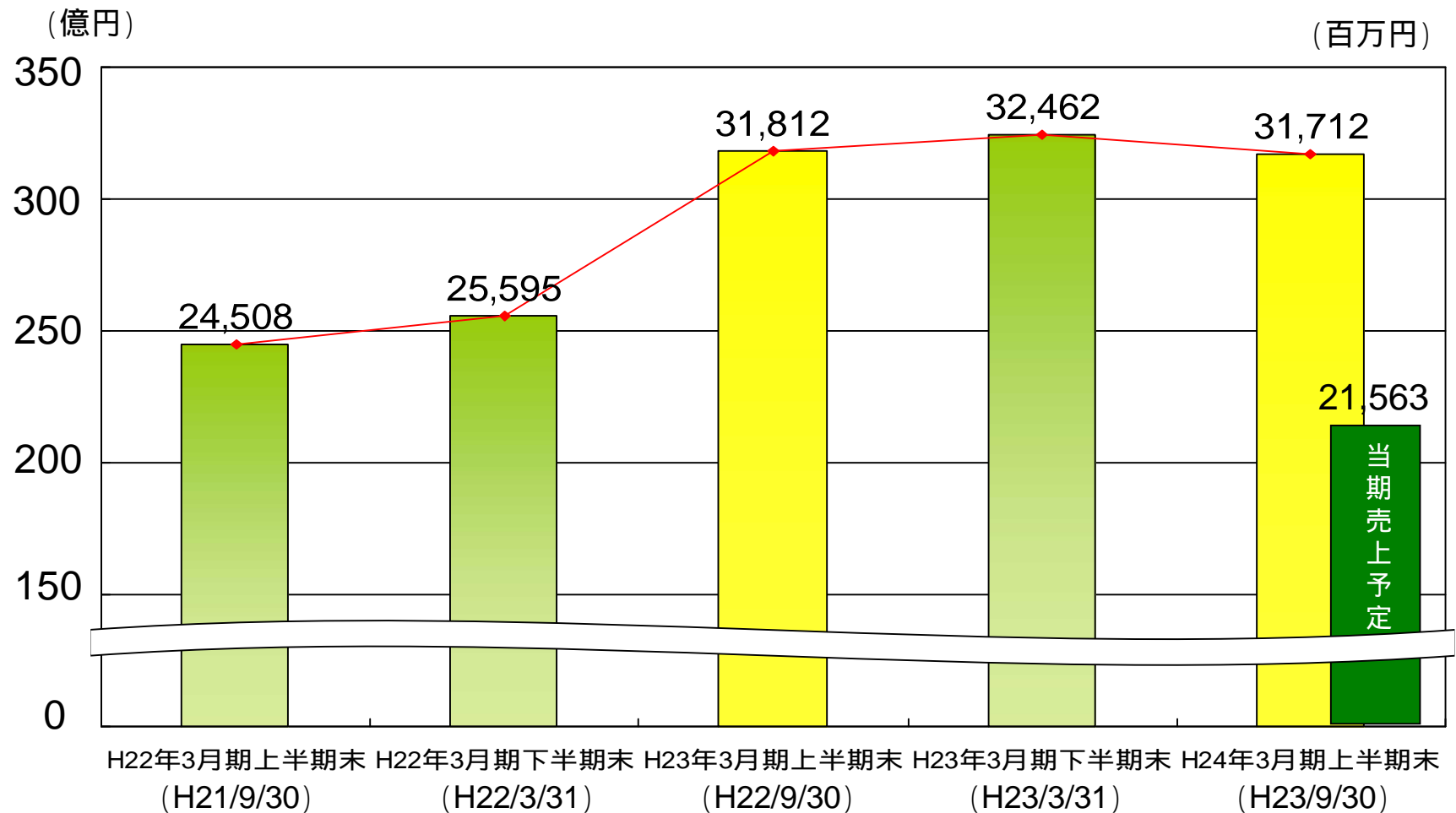
# セグメント別受注契約高(前年同期比較)

(百万円)

		前上半期 (H22.4 ~ H22.9)	当上半期 (H23.4 ~ H23.9)	前年同期比
分譲住宅	自由設計住宅等	17,582	12,349	29.8 % 減
住宅流通	中古住宅	7,865	11,640	48.0 % 増
	建売住宅等	2,094	2,284	9.1 % 増
	計	9,960	13,925	39.8 % 増
土地有効活用	賃貸住宅等建築請負	1,772	2,953	66.7 % 増
	個人投資家向け 一棟売賃貸マンション	466	1,536	229.5 % 増
	計	2,238	4,489	100.6 % 増
注文住宅		163	323	98.1 % 増
合計		29,944	31,088	3.8 % 増

# 受注契約残高の推移

上半期末の受注契約残高は、前年同期比0.3%減の31,712百万円となりました。この内、21,563百万円が当期に売上予定です。



# 上半期事業トピックス

## (1) 東日本大震災におけるその後の影響

先の東日本大震災において、当社では住宅設備機器・資材の一部調達で一時的に混乱が生じましたが、影響は軽微であり、現状では仕入・販売・施工・引渡しともに順調に推移しています。消費者マインドの冷え込みが懸念された販売面でも低価格帯の中古住宅を中心に堅調な動きをみせており、今期の利益目標は予定どおり達成できる見通しです。

## (2) 「注文住宅事業 常設展示場」開設(注文住宅事業)

平成22年10月1日より当社の5番目の事業の柱として開始した注文住宅事業において当社単独の常設展示場を、平成23年8月6日に大阪府岸和田市内の幹線道路沿いに2棟オープンしました。



注文住宅常設展示場

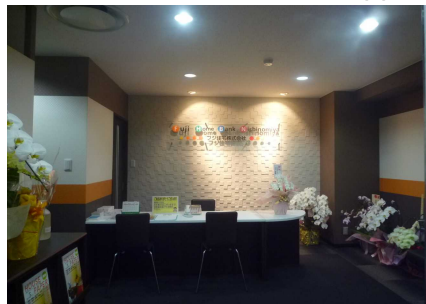
## (3) 分譲マンション販売事業の展開(分譲住宅事業)

平成23年7月1日に「分譲マンション販売事業の展開に関するお知らせ」をプレスリリースしました。

当社では、分譲住宅事業において戸建住宅(自由設計)販売と並び分譲マンション販売にも注力して参ります。過去分譲マンション販売の最盛期には年間約600戸を供給した実績があり、今後、北摂・阪神間及び南大阪地域の駅近立地を中心に積極的に販売展開して参ります。

## (4) 住宅情報ギャラリー・おうち館・ホームバンクの開設(分譲住宅事業・住宅流通事業)

フジホームバンク 西宮店



平成23年4月に兵庫県西宮市に中古住宅再生事業『快造くん』の阪神・北摂エリアへの拡大に伴い開設しました。

フジホームバンク おうち館 泉佐野店



平成23年6月に大阪府泉佐野市に大阪府南部の泉州地域の中古住宅及び新築建売住宅の販売強化を目的に開設しました。

住宅情報ギャラリー 東大阪店



平成23年4月に大阪府東大阪市に、同年9月(グランドオープン)には大阪府堺市北区にマイホーム探しを自由に選んで楽しんでいただくことを目的に開設しました。

住宅情報ギャラリー 堺店



本資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等によりこれらの見通しと異なる可能性があります。